

自治会	自治会名	平井寺（ひらいじ）						
	自治会 拠点住所	上田市古安曾 490-3 番地						
	U R L							
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	平井寺公民館						
	世帯数 該当世帯数に○印	50未満	100以下	250以下	500以下	750以下	1,000以下	1,000以上
		○						
自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p>江戸時代の初め、東塩田地区は東松本組と西松本組に分かれていたが、平井寺は西松本組から最初に分かれ、現在に至っている。歴史に残る人物（旧上田市誌の人物編）としては、江戸前期の延宝2～3年（1674～1675）に大飢饉が発生し、村人の苦しみを見かねた当村の庄屋・林徳左衛門は、年貢の減免を命をかけて上田藩に強硬に訴え出て、越訴（えっそ）の罪で死罪となったと伝えられ、次の年から年貢が軽減されている。村人はいつの頃からか、村の神社（現古川神社）の参道脇に「徳宝大神」として石の祠を建て、徳左衛門を祀っている。</p> <p>旧塩田町が上田市に合併する条件としていた平井寺トンネルは、昭和62年（1987）に開通し、上田市の南の玄関口となった。数年前から平井寺トンネル・三才山トンネルが無料化し、令和4年には和田トンネルの無料化が予定され、中南信と上田を結ぶ大動脈の道路として期待されている。</p>							
組 織 個人名を含まない 組織図など	<p>1 体制 自治会内に3班、その下に13組を置く。</p> <p>2 執行部 自治会長、副自治会長1、会計1、総務部長1（副自治会長兼務）、林業委員2、事業委員3、監査2、班長3</p> <p>3 役員会 年9回開催 評議員9名と執行部で構成。総会に次ぐ決議機関。</p> <p>4 総会 最高の決議機関、年2回開催</p> <p>5 役員任期 1年、再任は妨げない。</p>							
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> ・1月 どんど焼き ・2月 道祖神祭り（小学生以下） ・3月 学用品授与式（小・中学生） ・4月 敬老会（75歳以上） ・4月～10月 平井寺元気塾（小学生対象に農業体験） ・5月 ごみゼロ運動（小中学生、PTA・自治会役員） ・8月 夏祭り（お盆） ・11月 収穫祭（地元生産のそば・モチをふるまう） 							
第一次 避難場所	<p>施設名 平井寺公民館</p> <p>住 所 上田市古安曾 490-3 番地</p>							

	その他自治会で指定された施設の施設名、住所
防犯・防災	<ul style="list-style-type: none"> ・地元消防団員の指導により消火栓・消火器による消火訓練を実施。 ・令和3年度はコロナ禍のため中止したが、東塩田地区自治連の事業に合わせて、災害時の避難伝達訓練を消防団・民生児童委員会と協働して実施した。
安 全 安協のとりくみなど	<ul style="list-style-type: none"> ・安協東塩田支部に所属して、役員を中心に、交通安全の活動を実施している。
環 境 資源回収情報など	<ul style="list-style-type: none"> ・市の計画により二か月に1回、朝7時から8時の間に平井寺作業所で資源ごみの回収を実施。
そ の 他 分館・育成会・消防・敬老会・AED設置場所など	<ul style="list-style-type: none"> ・数十年前までは平井寺青年団（解散）が主催し、就学奨励部（大正元年—1912年旧青年議会在設置）により学用品を贈ってきた。現在は育成会が引継ぎ、毎年3月に学用品授与式を開催し、新入生に対しランドセル（3万円を限度に補助）を、小・中の在校生には、進級をお祝いして、数千円程度の学用品を授与している。